



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日

上場会社名 ホッカホールディングス株式会社 上場取引所 東・札  
 コード番号 5902 URL <http://www.hokkanholdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 孝資  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 砂廣 俊明 (TEL) 03-3213-5111  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	25,032	△26.0	△221	—	40	△94.6	1	△97.1
2020年3月期第1四半期	33,809	1.6	2,644	△3.4	744	△74.7	38	△98.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,188百万円( —%) 2020年3月期第1四半期 △1,326百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第1四半期	円 銭 0.09	円 銭 —
2020年3月期第1四半期	3.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第1四半期	百万円 140,334	百万円 57,056	% 38.3
2020年3月期	144,950	55,193	36.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 53,707百万円 2020年3月期 52,189百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 18.75	円 銭 —	円 銭 26.25	円 銭 45.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	18.75	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の配当予想につきましては、本日(2020年8月6日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、現時点において、期末配当予想は未定とさせていただきます。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,100	△17.4	1,200	△75.8	1,700	△46.2	900	△51.9	73.85
通期	110,800	△13.3	400	△93.7	1,100	△75.4	300	△84.8	24.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の連結業績予想につきましては、本日(2020年8月6日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	13,469,387株	2020年3月期	13,469,387株
2021年3月期1Q	1,281,738株	2020年3月期	1,281,685株
2021年3月期1Q	12,187,675株	2020年3月期1Q	12,188,291株

2021年3月期1Qの期末自己株式数には、株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式208,201株が含まれています。また、2021年3月期1Qの期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 9
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 9
(セグメント情報) .....	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による生産活動の低迷や設備投資の弱含みにより企業収益は厳しい状況となりました。また、個人消費も冷え込んだことから、景気は急速に悪化いたしました。

当第1四半期連結累計期間における清涼飲料業界の状況につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたことなどで自動販売機およびコンビニエンスストアでの販売が大きく落ち込み、無糖茶系飲料、コーヒー飲料などのカテゴリーを含めまして全般的に前年を下回る結果となりました。

食品缶詰業界の状況につきましては、水産缶詰ではギフト需要の減少が続いており、前年を下回る結果となりました。

このような状況におきまして、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、新型コロナウイルス感染症による外出自粛等の影響により、一部家庭内消費の増加はありましたものの、清涼飲料業界の動向と同様に販売が大きく減少し、売上高は25,032百万円（前年同期比26.0%減）、営業損失は221百万円（前年同期は営業利益2,644百万円）、経常利益は40百万円（前年同期比94.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1百万円（前年同期比97.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

#### [容器事業]

##### (メタル缶)

###### ①飲料缶・食品缶

飲料用スチール空缶につきましては、業界動向と同様に自動販売機等での販売が低調でありましたため、前年を下回る結果となりました。

食品缶詰用空缶につきましては、水産缶詰では、記録的な不漁による原料不足等により前年を下回る結果となりました。

###### ②その他

エアゾール用空缶につきましては、燃料ボンベ缶の販売が好調に推移したものの、主力の殺虫剤関連製品および消臭芳香剤等の家庭用品において販売が低調でありましたため、前年を下回る結果となりました。

美術缶につきましては、百貨店等の贈答品需要および観光関連需要が減少したことにより、前年を下回る結果となりました。

##### (プラスチック容器)

###### ①飲料用ペットボトル

プリフォーム（ボトル成型前の中間製品）および飲料用ペットボトルにつきましては、業界動向と同様に、前年を下回る結果となりました。

###### ②食品用ペットボトル

食品用ペットボトルにつきましては、リサイクル可能なPET素材の二重構造バリアボトルの販売が好調に推移したため、前年を上回る結果となりました。

###### ③その他

一般成形品につきましては、インバウンド需要の減少により化粧品等の日用品の販売が低調に推移したため、前年を下回る結果となりました。バッグインボックスにつきましても、前年を下回る結果となりましたため、一般成形品全体では前年を下回る結果となりました。

以上の結果、容器事業全体の売上高は8,071百万円（前年同期比24.4%減）となり、営業損失は449百万円（前年同期は営業損失22百万円）となりました。

[充填事業]

(缶製品)

缶製品につきましては、通常缶、リシール缶（ボトル缶）ともに業界動向と同様に販売が低調でありましたため、前年を下回る結果となりました。

(ペットボトル製品)

ペットボトル製品につきましては、アセプティック（無菌充填）を含む大型ペットボトルは、巣ごもり需要がありましたものの、アセプティック（無菌充填）を含む小型ペットボトルは、販売が低調に推移したため、ペットボトル製品全体では前年を下回る結果となりました。

以上の結果、乳製品受託製造販売を営むくじらい乳業株式会社を加えた充填事業全体の売上高は14,508百万円（前年同期比26.9%減）となり、営業利益は806百万円（前年同期比71.7%減）となりました。

[機械製作事業]

機械製作事業につきましては、自動車部品生産設備やリチウム電池製造設備の受注等が前年を下回りましたこと等の影響により、機械製作事業全体の売上高は341百万円（前年同期比50.2%減）となり、営業損失は40百万円（前年同期は営業利益184百万円）となりました。

[海外事業]

インドネシアにつきましては、容器（ペットボトル）製造から内容物の充填までを一貫しておこなうPT. HOKKAN INDONESIA（ホッカカン・インドネシア社）、および飲料用パッケージの製造・販売をおこなっておりますPT. HOKKAN DELTAPACK INDUSTRI（ホッカカン・デルタパック・インダストリ社）では、新型コロナウイルス感染症による同国の大規模社会制限の影響を受けたことにより、前年を下回る結果となりました。

また、ベトナムにつきましては、清涼飲料の受託充填事業を営んでおりますNIHON CANPACK (VIETNAM) CO., LTD.（日本キャンパック・ベトナム社）では、新製品の受注により、前年を上回る結果となりました。

以上の結果、海外事業全体の売上高は1,675百万円（前年同期比13.1%減）となり、営業損失は233百万円（前年同期は営業損失47百万円）となりました。

[その他]

化粧品等の製造販売を営む株式会社コスメサイエンスは、国内およびインバウンド需要の減少により受注が減少したため、前年を下回る結果となりました。

以上の結果、工場内の運搬作業等をおこなっております株式会社ワーク・サービスを加えたその他全体の売上高は435百万円（前年同期比34.5%減）となり、営業損失は3百万円（前年同期は営業利益14百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は140,334百万円（前連結会計年度末は144,950百万円）となり4,616百万円の減少となりました。これは投資有価証券の増加（17,410百万円から18,288百万円へ878百万円の増）、無形固定資産の「その他」の増加（3,143百万円から3,491百万円へ348百万円の増）及び流動資産の「その他」に含まれております前払費用が増加（582百万円から824百万円へ241百万円の増）したものの、現金及び預金の減少（6,489百万円から3,035百万円へ3,454百万円の減）及び受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が減少（27,813百万円から25,210百万円へ2,602百万円の減）したことが主な要因であります。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は83,277百万円（前連結会計年度末は89,756百万円）となり6,479百万円の減少となりました。これは借入金が増加（48,560百万円から49,740百万円へ1,180百万円の増）したものの、流動負債の「その他」に含まれております未払金の減少（6,686百万円から2,671百万円へ4,015百万円の減）、支払手形及び買掛金の減少（16,833百万円から14,606百万円へ2,226百万円の減）、未払法人税等の減少（1,050百万円から169百万円へ880百万円の減）及び賞与引当金が減少（950百万円から396百万円へ554百万円の減）したことが主な要因であります。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は57,056百万円（前連結会計年度末は55,193百万円）となり1,862百万円の増加となりました。これは配当金の支払325百万円がありましたものの、為替換算調整勘定の増加（△2,497百万円から△1,190百万円へ1,306百万円の増）、その他有価証券評価差額金の増加（5,013百万円から5,516百万円へ502百万円の増）及び非支配株主持分が増加（3,004百万円から3,349百万円へ345百万円の増）したことが主な要因であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月26日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により未確定な要素が多いため、合理的に予想することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定いたしましたので、公表しております。

また、連結業績予想が未定であったため、配当予想につきましても未定としておりましたが、上記業績予想に基づき、中間配当の予想を公表しております。なお、現時点において、期末配当予想は引き続き未定とさせていただきます。

詳細につきましては、本日（2020年8月6日）公表いたしました「連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,489	3,035
受取手形及び売掛金	24,099	21,521
電子記録債権	3,713	3,688
商品及び製品	4,746	4,775
仕掛品	2,989	3,182
原材料及び貯蔵品	3,786	3,785
その他	2,850	3,143
貸倒引当金	△23	△21
流動資産合計	48,652	43,110
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,331	25,349
機械装置及び運搬具（純額）	23,956	23,559
土地	16,340	16,340
リース資産（純額）	3,971	3,770
建設仮勘定	1,030	1,077
その他（純額）	722	733
有形固定資産合計	71,352	70,830
無形固定資産		
のれん	1,862	2,057
その他	3,143	3,491
無形固定資産合計	5,005	5,548
投資その他の資産		
投資有価証券	17,410	18,288
長期貸付金	440	436
繰延税金資産	15	68
退職給付に係る資産	22	14
その他	2,085	2,071
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	19,939	20,844
固定資産合計	96,297	97,223
資産合計	144,950	140,334

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,833	14,606
短期借入金	11,850	14,802
リース債務	716	686
未払法人税等	1,050	169
賞与引当金	950	396
その他	9,585	5,519
流動負債合計	40,986	36,182
固定負債		
社債	5,000	5,000
長期借入金	36,709	34,937
リース債務	2,826	2,677
繰延税金負債	185	370
役員株式給付引当金	38	51
退職給付に係る負債	3,629	3,678
その他	380	379
固定負債合計	48,769	47,095
負債合計	89,756	83,277
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,086	11,086
資本剰余金	11,107	11,107
利益剰余金	30,343	30,019
自己株式	△1,971	△1,971
株主資本合計	50,566	50,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,013	5,516
繰延ヘッジ損益	9	△4
為替換算調整勘定	△2,497	△1,190
退職給付に係る調整累計額	△902	△855
その他の包括利益累計額合計	1,622	3,465
非支配株主持分	3,004	3,349
純資産合計	55,193	57,056
負債純資産合計	144,950	140,334



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	33,809	25,032
売上原価	27,255	21,498
売上総利益	6,554	3,534
販売費及び一般管理費	3,909	3,755
営業利益又は営業損失(△)	2,644	△221
営業外収益		
受取利息	14	15
受取配当金	101	77
持分法による投資利益	—	174
受取賃貸料	110	26
その他	58	108
営業外収益合計	284	403
営業外費用		
支払利息	88	95
持分法による投資損失	2,027	—
その他	69	46
営業外費用合計	2,184	142
経常利益	744	40
特別利益		
固定資産売却益	21	—
投資有価証券売却益	—	7
独占禁止法関連損失引当金戻入額	204	—
特別利益合計	225	7
特別損失		
固定資産除却損	68	235
特別損失合計	68	235
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	900	△188
法人税、住民税及び事業税	596	△50
法人税等調整額	267	△87
法人税等合計	863	△138
四半期純利益又は四半期純損失(△)	37	△50
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△51
親会社株主に帰属する四半期純利益	38	1

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	37	△50
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,037	469
繰延ヘッジ損益	△0	△16
為替換算調整勘定	△341	1,706
退職給付に係る調整額	34	50
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	29
その他の包括利益合計	△1,364	2,239
四半期包括利益	△1,326	2,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,250	1,843
非支配株主に係る四半期包括利益	△76	345

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	容器 事業	充填 事業	機械製作 事業	海外 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	10,679	19,851	684	1,927	33,144	664	33,809	—	33,809
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,305	—	1,612	—	2,918	417	3,336	△3,336	—
計	11,985	19,851	2,297	1,927	36,063	1,082	37,145	△3,336	33,809
セグメント利益又は損失 (△)	△22	2,844	184	△47	2,958	14	2,973	△329	2,644

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工場内運搬作業等の請負事業及び化粧品等製造販売事業であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△329百万円には、セグメント間取引消去38百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△367百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	容器 事業	充填 事業	機械製作 事業	海外 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,071	14,508	341	1,675	24,597	435	25,032	—	25,032
セグメント間の内部 売上高又は振替高	531	—	296	—	827	433	1,260	△1,260	—
計	8,603	14,508	637	1,675	25,424	868	26,293	△1,260	25,032
セグメント利益又は損失 (△)	△449	806	△40	△233	82	△3	79	△300	△221

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工場内運搬作業等の請負事業及び化粧品等製造販売事業であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△300百万円には、セグメント間取引消去122百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△423百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。